

日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

物価高騰対策は消費税減税 平和で希望が持てる日本へ 参院選勝利へまちかどから訴え

6月5日、日本共産党の田村智子委員長は、参院選政策「物価高騰から暮らしを守り、平和で希望が持てる新しい日本を」を発表しました。島根県では亀谷ゆう子参院選挙区予定候補を先頭に、たちばなふみ、佐野みどり、樋野伸一松江市議も要求対話要求アン



ケートを行い街頭から政策を訴えています。

5月30日、松江市議団は大平よしのお衆院比例候補を迎え亀谷予定候補と共に活動しました。

党女性後援会が 大平氏 亀谷氏招き集い

党島根県女性後援会（アイビーの会）が開催した集いには約30人が参加し、暮らしや平和、農業、教育などについて語り合いました。

大平氏は、米軍がかかわる戦争で陸上自衛隊員が戦死した場合に備え、葬祭業界団体と陸上自衛隊が協力協定を結んでいたことが赤旗取材で明らかになったと報告。「自衛隊員の戦死を具体的に想定す



る事態にまで戦争する国づくりが進んでいる。『戦争準備ではなく平和の準備を』の声を広げていこう」と呼びかけました。

参加者から「第一次産業の酪農業の勤務経験を持つ亀谷候補ならではの農業への思いや政策を訴えてほしい」などの要望が出されました。不登校支援や、教育費の負

参院選勝利へ 亀谷ゆう子合同事務所開き



6月6日、日本共産党島根県委員会は、参院選で白川よう子予定候補を含む比例5議席必勝と鳥取・島根選挙区で亀谷ゆう子参院鳥取・島根選挙区候補の勝利をめざし事務所開きを行いました。

上代善雄県委員長は「暮らし、平和の問題で日本の命運がかかった選挙。大企業優遇、軍事優先の自民党政治に正面から立ち向かう日本共産党の大躍進を勝ち取ろう」と呼びかけました。

亀谷氏は物価高騰や少ない年金への不安の声が多く寄せられていることを紹介し、国民の暮らしより美保基地（鳥取県境港市）の軍備機能強化など大軍拡に税金を使う石破政権を批判。アメリカや大企業の声を聞く政治を変え、「山陰両県の基幹産業である農業など第一次産業を大切に

する政治を実現したい」と訴えました。白川予定候補のメッセージを後藤由美出雲市議が、大平よしのお衆院比例候補のメッセージをたちばなふみ松江市議が紹介、党女性後援会や医療後援会などから激励メッセージが寄せられました。

担軽減について要望があり、たちばなふみ市議が市政での取組を報告し、参院選で国政を変え、要求実現していこうと応じました。佐野みどり市議、村穂江利子県副委員長が参加しました。

亀谷予定候補は、「政治のゆがみはアメリカいいなりと大企業いいなり」「消費税緊急に5%減税を！大幅賃上げ、減らない年金、医療介護の危機打開を！」と物価高騰から暮らしをまもる緊急提案を紹介し訴えました。2時間の行動で60名の市民と対話しました。

松江市議がシールアンケートなどで市民と対話

北公園やJR松江駅前ではシールボードで市民と対話し、「年金がもらえるか心配」「消費税の減税は当然。誰が反対するの？」「大企業やお金持ちの減税は見直して」と次々声がよせられました。バスをはじめ公共交通について要望が多く寄せられました。



松江市議会6月定例会 日程のおしらせ

月	日	曜	会議名
6	17	火	本会議
	23	月	一般質問（代表）
	24	火	一般質問（個人・一問一答）
	25	水	一般質問（個人・一括）
	26	木	総務委員会、予算分科会
	27	金	教育民生委員会、予算分科会
	30	月	経済委員会、予算分科会 建設環境委員会現地視察
7	1	火	建設環境委員会、予算分科会
	4	金	予算委員会
7	8	火	本会議（討論・採決）